

第11回 静岡県高校生

介護技術コンテスト



2025/07/26

静岡県高校生 介護技術コンテスト in 清流館高校

菜の花

特養版

令和7年 8月号
社会福祉法人聖啓会
特別養護老人ホーム菜の花

敬老会のお知らせ

開催日:令和7年9月7日(日)

式典の部
会場:菜の花 地域交流室
時間:午前10時半~
出席者:賀寿を迎えられたお客様
賀寿を迎えられたお客様の家族様
各ユニット入居者代表様

催事の部
会場:各フロアにて
時間:正午~
出席者:特養入居者様・ショート利用者様
(祝い膳・記念品贈呈・全園など)

長年にわたり、社会や地域に貢献してこられた方々のご苦労をねぎらい、長寿と健康をお祝いするため、菜の花で敬老会の開催を予定しています。
当日は式典、催し物、記念品、敬老お祝い膳、お祝いのお菓子でお祝いたします。

●敬老会・菜の花まつりのお知らせ
九月七日(日)
●バザーご協力をお願い
●好評のバザーを今年も予定しています。もし不要なお品物をご家庭にありましたら、ご寄付をお待ちしています。

●介護保険負担割合証・限度額認定証・医療保険証など、いろいろな証書類が期限を迎えています。
●負担限度額認定証・社会福祉法人減免証は月内に提出がない場合はその月の割引はできませんのでご了承下さい。

●現在感染者はゼロです。
●面会について(要予約)
●最新の情報をホームページに載せています。
QRコードはこちら↓



令和7年7月 タイタンピカス

「すごい大きいね」「顔より大きい!」と、色鮮やかな花を皆で一緒に愛でました。夏の暑い季節にぴったりな南国みたいな花ですね。



ひとこと
素晴らしい高校生の介護技術「エアータッチ」
菜の花 施設長 川口節子

七月二十三日、「第十二回静岡県高校生介護技術コンテスト」が清流館高校で行われました。清流館高校の実習受け入れ施設代表としてお招き頂きました。

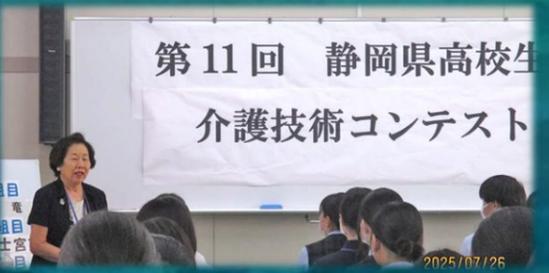
コンテストには県下の九校の福祉に情熱を燃やしている学生が介護の技と心を競い合いました。審査委員長のクリストファー・大学介護福祉学科野田教授の結果発表では最優秀賞は遠江総合高校で、清流館高校は見事優秀賞に選ばれました。両校の共通点は高齢者の介護の基本である特に尊厳を守る事、安全への配慮が優れていた点でした。

介護技術の一つにその方に触れて安心と信頼を得ることが大切であると確信しておりましたが、教授は「接触・触れる」過ぎても良くないと学生にアドバイスされていました。

「触れる」ことに対して本人の意向、尊厳を守る事も必要であることを学びました。触れすぎず付かず離れず・自立支援と自分に言い聞かせていましたが、コンテスト中に沼津市立沼津高校の選手が見事な技を提供している事に気づきました。「エアータッチ」です。利用者の臀部と学生の手が接触すれすれのタッチで「いざ」の時にはすぐ手が出るこの技は神業です。この臀部と手の間には正しく介護の心の電流が流れていたはず。

素晴らしい高校生。将来が楽しみです。教授が言われた「努力の先に明るい光」です。

第11回 静岡県高校生 介護技術コンテスト



2025/07/26

エアータッチ

2025/08/05



菜の花タッチ

清流館高等学校チームの指の先までもやさしい手

令和7年7月8日 烏帽子 お散歩

清流館高校の実習生と外を散歩。
「ここに来る前は、友だちと山登りをしていたの。足から弱るってじゃない。だからこうして、一緒に歩いてくれて嬉しいの」と喜びの声が聞かれました。実習生さんありがとう!



行事予定:(変更する場合があります)
毎週金曜日 華道倶楽部
第2・第4火曜日 健康倶楽部
第2水曜日 書道倶楽部
第1水曜日 絵手紙倶楽部

菜の花だより・お知らせ・公開資料は、QRコード↓
ホームページからご覧いただけます。
発行:社会福祉法人聖啓会
特別養護老人ホーム菜の花
電話:054-646-7087
http://seikeikai.info/ 編集:中村

背景は東山魁夷画伯、「緑響く」です。パブリックドメイン(著作権フリー)の作品です。増刊号に載せきれなかった写真を載せています。ホームページからご覧ください。←菜の花ホームページQRコード



令和7年7月17日 清流館高校3年生実習終了レクリエーション

夏の雰囲気飾りつけをし、アイスクリームを配ってくれました。「おいしい」「最高!」と声上がり、学生さんとのふれあいに笑顔が溢れていました。



令和7年7月9日 4階 華道倶楽部

令和7年7月9日(水)に華道倶楽部を10時15分~10時45分で行いました。今回は4階ステーション前でお花を活けていきました。5名の利用者さんと職員、清流館高校3年生の実習生さん、静岡大学教育学部の介護体験の学生さんたちも楽しそうに過ごせました。学生さんも利用者さんも笑顔が弾けるいい時間でした。 華道倶楽部担当



令和7年7月3日 4階 七夕

今年も、切り紙細工など、色とりどりの飾りを作って笹竹につるしました。皆さま、願い事を短冊に書きました。ご自身のこと、ご家族への思いなど、願い事がたくさんありました。どうか願い事が叶いますようにと手を叩いて拝む方もいました。



烏帽子ユニット特集

みんなで歌うのが楽しいユニットです!



Healing

意味くほっとする・心と身体を回復・大宇宙に充滿する命

8月の Healing は、「♥️ハート to ハート♥️」です。



菜の花の理念にハート to ハート (心と心が触れあう介護) があります。菜の花は素晴らしいハートをもった職員が大勢います。利用者様の思いと職員の気持ちが伝わり信頼関係を通して利用者様が望まれるケアに繋がっています。実践例として

- ① 第12回オールケアジャパンコンテストで看取り部門で優秀賞を戴いた「看取りの大塚」は藤袴の匂い袋の香りと優しい気持ちを提供した事が評価されました。
 - ② 令和6年度静岡県介護技術コンテストでは大畑由佳理は目と目を合わせた優しいまなざしと優しい所作が評価されたようです。審査委員長からのコメントは コンテストのテーマ【「そのまなざしが心を支える」を実践しているようでお手本のように感動しました。】と名誉ある評価を頂戴しました。
- ♥️ハート to ハート♥️万歳です。ちなみに菜の花の窓際の朝顔の葉も♥️です。

